

宗像市市民参画等推進審議会 会議録（要点筆記）

日 時	令和8年3月6日（金） 9:30～12:00（補助金報告会：10:00～12:00）
場 所	市役所 本館 201 会議室、（補助金報告会：北館 202 会議室、南館 201A 会議室）
委 員	■ 朝倉拓郎 ■ 今津理恵 ■ 鈴木邦治 ■ 高山國敏 ■ 種田明美 ■ 中村昌史 ■ 福岡佐知子 ■ 水島直子 ■ 矢野貴士 ■ 米倉仁美 （五十音順、敬称略）
事務局	コミュニティ協働推進課 □田中 ■高山 ■濱本 ■綱脇 ■日比生 元気な島づくり課 ■立石 ■奥

1. むなかたパートナーズテーブルについて

前回審議した新協働化提案制度について、事務局から配付資料に基づき、庁内調整をふまえた主な変更点（提案の受付は随時行うこと、本審議会への報告や提案への助言はメール等も活用し柔軟に対応すること）を説明

《質疑等》

（意見）地域学校協働活動の中で、学校とコミュニティ運営協議会が一緒に何かやりたいとなれば、地区担当のコミュニティ協働推進課職員が入る形になるのか。

（応答）学校とコミュニティ運営協議会であれば、既に関係性があるので基本的には直接話し合う形になると考えている。コミュニティ・スクールのように分野においては既存のコーディネーターがいる場合もあるので、役割分担しながら進めていきたい。協働事業は必ずこの枠組みを使う、というわけではなく、担当課とのつながりが十分でない団体等を中心に活用されていくと考えている。

2. 市民協働に関する市民意識調査について

事務局から配布資料に基づき調査の結果等を説明

《質疑等》

なし

3. 令和8年度の主なスケジュールについて

令和8年度の審議会の開催予定について説明

《質疑等》

（意見）4～5月の日程は決まっているが、時間はどうなっているか。

（応答）午前中開始。詳細な開始・終了時間は申請件数次第

4. 人づくりでまちづくり/元気な島づくり事業補助金公開報告会（17団体）

令和7年度宗像市人づくりでまちづくり事業補助金・元気な島づくり事業補助金採択団体1年目団体が、令和7年度実施事業について報告書等に基づき報告後、審議委員からの意見収集及び質疑

※「自由の森遊歩道を守る会」は、当初計画が実施できなくなったため、事業中止の届出を受けている。

日時	令和8年3月6日（金） 10：00～11：30
場所	北館 202 会議室
委員	高山國敏、中村昌史、福岡佐知子、水島直子、米倉仁美（五十音順、敬称略）

①むな猫：「むな猫 人づくりでさくらねこ事業」（みのりコース）

《質疑等》

（質疑）市内にどのくらいの数の地域猫がいるのか。

（応答）市内全体の数は把握できていないが、今回先行型 TNR 活動を行った神湊、鐘崎ではおおむね 300 匹がいる。

（質疑）ボランティアをしたい人はどのようにして参加したらよいか。

（応答）現在は地域猫活動をしている方がそれぞれ活動している状態で、ボランティアとして手伝いたいという人がいればありがたい。団体交流会やホームページを作成して、活動に加わってくれる人を増やしていきたい。

②NPO 法人猫つくし：「高齢者と保護猫の懸け橋に！！」（みのりコース）

《質疑等》

（質疑）猫を飼えなくなった等の情報を得るためのネットワーク等はできているのか。

（応答）市の福祉政策課に相談し、入院や施設に入る予定の人たちへチラシを渡してもらったり、公民館やコミセンにチラシを貼ったりしている。ただ、周知が行き届いていないところもあるため、今後は回覧板にもチラシを入れて周知を進めていきたい。

③NPO 自治会運営サポートセンター：「ピンウォッチシェア事業」（みのりコース）

《質疑等》

（質疑）市の防災ホームページで豪雨等の情報は発信されており、市民が情報を得るプラットフォームはすでに存在するが、そことの棲み分けはどう考えているか。

（回答）市から配信はされているが、自分でホームページを見に行き情報を得る必要がある。アンケート結果からも情報が入るのを待っている人が多いことが分かった。プッシュ通知があることで、自分から情報を取りに行かなくても情報を得ることができるという点が利用者からも支持された。

（質疑）行政との連携の予定はあるか。

（回答）そこまではまだ話ができていない。

（質疑）事業を進めていく中で見えてきた課題と必要なサポートを教えてください。

（回答）当初は実績がなく信頼を得るのが難しいという点に課題を感じていたが、災害時の情報発信や自治会の組織基盤の改善等の実績ができてきた。さらに信頼を獲得していくためには行政との連携が必要だと感じている。

④NPO 法人しえるの会（めぶきコース）

《質疑等》

（質疑）資金面で課題を抱えていると思うが、今後自走していくために資金を調達するための計画はあるか。

（回答）来年度からは物販事業を始める計画がある。障がいのある方が作った小物等を販売して、収益をあげて、そこからイベント開催のための会場費等を捻出していきたい。また、協賛していただける企業も探していくつもりである。

⑤宗像ビブリオバトル倶楽部（めぶきコース）

《質疑等》

（質疑）ビブリオバトルが終わった後のアンケートの回収と併せて寄付を募る仕組みがあると聞いた。それについて聞かせてほしい。

（回答）参加費を取ると費用対効果の意識が芽生えてしまうため、参加した人の満足度に応じて寄付をしてもらうという仕組みを取り入れたが、会場費を賄えるくらい寄付が集まった。満足してもらえた実感があり、また人との繋がりや温かみを感じられて嬉しかった。

⑥手話サークル「シュワッチ」（めぶきコース）

《質疑等》

（意見）実際に演劇の鑑賞に行ったが、子どもと一緒に参加でき、とてもいい体験ができた。

（意見）子どもと一緒に観劇したが、様々な工夫がされており、とても楽しかった。子どももとても楽しんでおり、手話に興味を持ったようだった。楽しいイベントで手話や聴覚障がいのことを知ってもらおうということはとても素敵な取り組みだと思うので、引き続き頑張っていってほしい。

⑦ママボラむなかた（めぶきコース）

《質疑等》

（質疑）事業実施時は毎回決まった人だけでなく、新規の人も来ているのか。

（回答）毎週来てくれる人以外に毎回1~2人は必ず初めての人がいる。毎回新規で来る人がいる今の状態が続いてほしいと思っている。

（質疑）今後団体活動費の捻出についての予定はあるのか。

（回答）まずは再度補助金を活用したいと考えている。現在、事業実施時に隣の部屋でイベントをしてもらい、出展料をもらっているが、それでは定期的な収入にはならない。今後は、活動に賛同して支えてくれる賛助会員を募集することも視野にいれて活動していきたい。

⑧むなかた大島波波クラブ「むなかた大島波波クラブ（学童保育）」

《質疑等》

（質疑）夏休みだけでなく、通常の放課後の学童をする予定はないのか。

（回答）メンバーは仕事をしている母親たちが中心であり、人や予算の確保を大変なため、現在は一番多くの方が悩みを抱えている長期休暇のみで実施している。

（質疑）ボランティアの学生のスケジュールの1日のスケジュールが知りたい。

（回答）9時20分の船で来て、16時20分の船で帰るスケジュールになっている。島出身の学生は、

実家に泊っている子もいる。

(意見) 仕事をしている親にとって、とても有益な取り組みだと思うので、継続できるように頑張っ
てほしい。

(質疑) 学童保育を運営する民間事業者への打診を行っているということだが、長期休暇だけでなく、
通常の放課後の学童の運営も含めているのか。また、民間事業者での運営が実現するまでは
補助金を申請する予定か。

(回答) 放課後の学童もお願いしたいと思っているが、まずは長期休暇での打診をしてみている。予
算に関しては、現状では補助金をもらいながら運営する以外の方法がない。

(質疑) 民間事業者に打診してみてどうだったか。

(回答) 打診した事業者は、離島での運営実績もあり、前向きな言葉もらったが、保護者主体の団
体からの依頼は受けておらず、行政機関等との契約しかできないと回答された。そのあたり
に関してはこれから考えていきたい。

日時	令和8年3月6日（金） 10:00～11:30
場所	南館 201A 会議室
委員	朝倉拓郎、今津理恵、鈴木邦治、種田明美、矢野貴士（五十音順、敬称略）

①日本紙飛行機協会宗像支部（めぶきコース）

《質疑等》

（意見）世代間交流を重視しているのであれば、年代別の参加者の内訳も把握しているとより成果が分かりやすいと思う。

（質疑）世代間交流を進めていくために具体的に考えていることはあるか。

（回答）昔遊びの体験を増やしていきたいと考えている。

（意見）広い場所を確保するために学校と連携するのもいいと思う。

（回答）現在は気軽に借りられるシステムではないため、計画を立てるのが難しく、学校施設は使用できていない。今後借りることができるようになればと考えている。

（質疑）若い会員やボランティアを増やして次世代に団体の活動を任せたいという話があったが、具体的な手立て等は考えているか。

（回答）県が行っている講習会等もあるため、希望者がいれば参加してもらいたいと思っている。

②ココカイベント企画室（めぶきコース）

《質疑等》

（意見）とても楽しそうな取り組みなので、学校とも連携していたり、SNS 等を活用していたりして、活動を広めていくといいと思う。身近に興味がありそうな子どもがいるため、ぜひ紹介したい。

（回答）来年度5月31日にメイトムで第2回大会を開催するので、ぜひ参加してほしい。

（意見）宗像発祥のスポーツを広めるということだけでなく、日本文化の発信にもつながるのと感じた。異文化なので、興味を持つ外国の方は多いと思うので、SNS で発信してもらうとより広まっていくのではないかと。また、市内でも外国の方が増えてきているので、コミュニティをつなぐことにもつながると思う。今後の活動にも期待している。

③響きあうアート宗像実行委員会（めぶきコース）

《質疑等》

（意見）今回得られた知見をテスト的に大島にすでにある作品を使って試してみるのいいのではないかと。これから大島を訪れる人が増えてくる時期になるので、その際にアートに触れる機会があると、11月の芸術祭にも足を運ぶ人が増えると思う。

（意見）今回団体の皆さんが体験したことを、市内の子どもたちにも体験してもらいたい。子どもたちが関われるような場の提供にもつなげて行ってほしい。

（意見）大島を歩くオルレイベントもあるので、それと結びつけて、歩きながらアート作品を見れるようなことができると、より注目が集まるのではないかと。

④special SIBLINGS (めぶきコース)

《質疑等》

(意見) 実際に来た人の感想や意見等も SNS で発信していくといいと思う。

⑤むなかた JLC (めぶきコース)

《質疑等》

(意見) 子ども会がなくなってきているので、ぜひ継続して活動して行ってほしい。また、子どもだけでなく、高校生にも活動が発展しているのもとてもよいと思った。

⑥宗像歴史観光ボランティアの会 (めぶきコース)

《質疑等》

(意見) 子どもたちは学校で地域のことをよく勉強しているので、子どもがガイドの体験ができる機会があってもいいと思う。

(質疑) 今回の視察研修が課題としていた、世代間交流に活かそうなところはあるか。

(回答) 普段活動にあまり参加していないメンバーとも顔を合わせて話ができ良かった。

⑦NPO 法人むなかた子ども劇場 (めぶきコース)

《質疑等》

(質疑) 活動の1つの自然体験について教えてほしい。

(回答) 会員に大人も多くいるため、未就園児を持つ親に対して子育てサークルを行っており、そこで外遊びやハイキング等をしている。また、年に2回登山をしたり、プレイパークやキャンプを行ったりしている。

(質疑) 自然体験等を行う際はスタッフにも専門的な知識や経験が必要かと思うが、研修等を受けているのか。

(回答) 研修は行っていないが、会員の中の専門的な知識を持っている人に協力してもらっている。

(意見) 同じような活動をしたと思った時に、スキルを持った人がいないという悩みを抱えている団体は多いと思うので、団体が集まる場等で悩みを共有し、他の団体と繋がる機会ができるといいと思う。

⑧むな猫 (めぶきコース)

《質疑等》

(質疑) 地域の人たちとの交流の場にしていくために具体的にどういうことを考えているのか。

(回答) 地域の人を広く集めて何かするというよりは、地域で活動している団体をつなぐ場として活用している。具体的には、環境課に申し入れて団体交流会の場を設けてもらった。そこから自分たちの仲間を増やしていくことにもつなげていければと考えている。

(質疑) 猫は常に何匹いるのか。

(回答) 一時的な養生場所なので、常にいるわけではない。数日から40日ほどいる場合もある。

⑨猫つくし（めぶきコース）

《質疑等》

（質疑）今後活動を続けていく上で障害になっているもの、それに対してどういうことを考えている
教えてほしい。

（回答）相談者が増えているので、里親ボランティアを増やしたいと思っている。里親ボランティア
をしてくれる人には飼い方のアドバイスや定期的に状況を確認するために訪問を行っていく
予定である。

～閉会～